

競技会開催における「新型コロナウイルス感染防止対策」他について

松戸市陸上競技協会

競技会に参加される全ての方に、感染リスクを最小限に抑える対策活動の、趣旨のご理解ご協力をお願い致します。

・細かくは、事前に日本陸上競技連盟「陸上競技活動再開のガイダンス」をご覧ください。

日本陸連：陸上競技活動再開のガイダンス資料<<https://www.jaaf.or.jp/news/article/13857/>>

・松戸市陸上競技協会は、以下の競技会開催に伴う【新型コロナウイルス感染防止対策】に努めます。

【競技会ご参加の全ての皆様方へ】

◎3密回避のために、競技会は無観客とします。競技会に関係する方以外の、競技場入場は許可できません。

入場許可者は「体調管理チェックシート」を提出された方だけです。

提出された方には、松戸市陸協印「リストバンド」を配付し、競技場内で常時着装をお願いします。(当日限り)

入場許可者の確認標識として、利き手ではない手首、または判然とする身体の位置に着装願います。

◎競技者の方は3密回避のために、**出場種目2時間前**を目安に競技場へご来場下さい。

◎競技会場来場時に必ずお持ちください

- 1、*マスク・・・○会場への往復・滞在時、競技中以外必ず着用。
- 2、*体調管理チェックシート・・・○(JAAF 様式)大会当日を含む8日間の検温他記入。競技場入場全ての方は提出。
未成年者は保護者の「同意書付き体調管理チェックシート」(HPアップ)を使用。
- 3、*個人用ミニシート・・・○3密回避の待機、またストレッチやスタンド外での活動の際にご使用ください。
- 4、*個人用具袋・・・○第2次召集後、競技・試技中に自身の衣・靴類、競技用具や飲料等を入れて、コンパクトにまとめられ、他の人と判然と区別できるもの。(所属団体名表記)
- 5、*個人用タオル・・・○水道でのこまめな手指手洗いや消毒の励行をお願いします。
- 6、*ゴミ袋・・・○自身のゴミ・廃棄物等、特に飲食物のゴミ・体液付着物は必ずお持ち帰り下さい。

◎競技場内では「3密回避」、特に待機場所でのソーシャルディスタンス(1～2m)の徹底。

◎競技場内での感染防止に対する指示事項に従っていただけない場合、主催者は会場内への滞在を許可できません。

主催者の指示・警告で状況の改善がない場合、競技会会場から早急な退場他指示することを、ご承知おき下さい。

◎競技会終了後、2週間「(JAAF 様式) 体調管理チェックシート」の記録を必ず実施してください。

【感染予防対策による受付・競技場入場について】

*団体受付及び個人受付。競技場入場については、必ず受付を通して下さい。受付は正門前です。

○**団体受付**は、競技会申込責任者(団体代表者・個人申込者)の方をお願いします。

- ①申し込み一覧表(所属長確認押印済み)の御提出。
- ②参加費「振替払込請求書兼受領証」(複写または確認できるもの)を確認します。
- ③競技会プログラム申込団体へはプログラムを配付。
- ④一般・大学・小学生(他)には、アスリートビブス(ナンバーカード)布を配付します。

○**個人受付**は、競技会会場への入場許可確認を、全ての方に実施します。

入場許可者は、競技者・指導者(監督・顧問)・マネージャー等、競技会役員、主催団体の関係者。

①競技場入場者は、全ての方が「JAAF 体調管理チェックシート」の御提出をお願いします。

②御提出の方に松戸市陸協印「リストバンド」を配布し着装、競技場内入場許可確認標識証とします。

なお、体調不調者等の場合は、その場で検温を実施し、状況により競技場入場を許可出来ません。

【競技会開催会場内感染防止対策について】

- 会場内では、競技者と競技役員・競技運営スタッフの区域・導線(通行経路)を区別(指定)しているエリアがあります。区別(指定)している区域・導線(通行経路)へ許可者以外は、侵入・通行は禁止です。
- ゴミ箱はありません。必ず持ち帰り個人ゴミ袋を用意して頂き、競技場入場者は個人で排出した廃棄物・ゴミ類、特に飲食物の容器ゴミ・飲み残し・体液付着物は全て持ち帰ることを徹底してください。
- 競技会場内で、特に「つばや痰(たん)」の処理はティッシュペーパー等に自身で処理し持ち帰って下さい。
- 水道に液体石鹸(ポンプ型)等を用意し競技者・競技役員等関係者の洗顔・手洗い場とします。
- 競技者控え場所は、陸上競技場内スタンド、陸上競技場周辺・周回路木陰とします。
なお、ソーシャルディスタンスを保つとともに、自身の用具物品整理と不要なまでの待機場所占有は慎んで下さい。
少人数テント等を使用する場合、3密防止のため密閉型は厳禁です。必ず開放にして使用すること。
- 競技場内施設の、更衣室・シャワー室は使用禁止です。
- 競技場内トイレなど、定期的に消毒を実施しますのでご協力ください。
- 常時換気のため役員控え室・記録室・器具室他は、常時ドア開放です。荷物は各自で責任を持ち管理して下さい。

【競技会役員・関係者の方の感染防止対策について】

- 3密回避行動・「感染しない・させない」指導を随時心掛け、飛沫感染防止のため最優先のマスク着用の他フェースシールドや眼鏡・サングラス、使い捨て手袋等、業務時の行動ですぐ着装できる態勢を整えておく。
- 競技運営に必要な用器具は、共用しているもの全て使用前後に適宜消毒を心掛けてください。
- 高齢(原則65歳以上)の方の競技役員の方は、ご自身の御判断をお願いします。特に重症化になりやすい基礎疾患(糖尿病、心不全、呼吸器疾患、高血圧、透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方等)のある方は、ご自身の判断で御辞退願います。
- 競技役員の水分・塩分補給は、配布による感染接触を防ぐため出来るだけ各自でご準備ください。
- 競技役員として、医師/保健師/看護師のいずれかが医務室に常駐します。

【競技者の方へ、競技参加についての感染防止対策について】

*競技会情報について

- 競技会に関する情報について。
競技会タイムテーブル・競技注意事項、スタートリスト等競技会前日までに、順次当HPにアップします。
- 競技記録の発表掲示は3密回避のためありません。アナウンス及びWEBでの大会速報のみとする予定です。

*競技場来場、

- 競技場への来場は、3密を防ぐため自分の出場する**競技開始時刻の約2時間前**を目安として下さい。

*競技者第1次招集、腰ナンバーカード配付について。

- 個人受付完了後、第1次招集場所は正門に入ってすぐ右の場所。
ただし、3密回避のため臨時に競技場外正門前とする場合があります。
第1次招集完了は、競技開始60分前までです。
- 第1次招集、

- ①出場者アスリートビブス番号の確認。
 - ②全競技者のシューズに関する規定内確認の実施。
- ①②の確認後、トラック競技出場者には腰ナンバーカードを配付します。

なお腰ナンバーカードを着装するための【安全ピン等】は各自で御準備願います。

この腰ナンバーカードは、競技終了後各自必ず持ち帰って処理して下さい。

*競技準備(アップ)について

- 競技者のウォーミングアップは、密を避け個別に行い、競技場内走路(可能な時)及び競技場周回路とする。
競技場内では区域・導線(通行経路)を厳守し、競技役員・マーシャルの指示に従うこと。

*競技二次召集について

- ・競技者は、アスリートビブス(ナンバーカード)を着装、マスクもする。
- ・競技場グランドへの出入りは、1番倉庫脇の階段及び8番倉庫脇の階段とする。
- ・中央階段は、競技会役員・主催者関係者の階段とする。
- ・競技場グランドへの入場は、選手または競技役員のみなので、コーチや付き添い・保護者等は入場できない。

○トラック競技出場者

競技開始(プログラム記載時刻)の指示された時間までにスタート場所付近に集合する。

集合は、3密を避けるために第2次召集開始時刻の3分前を目安にすること。

- 1、スタート位置やフィニッシュ後に留まることを短時間とする。
- 2、レース中のマスク着用は義務づけがないが、招集中・移動中・待機中はマスクを着用する。但し、マスク着用による熱中症には気をつける。
*ソーシャルディスタンスを確保できる場合、適宜、マスクを取り、マスク内が高温にならないようにする。
- 3、レース後(リレー中継後)の手洗いや消毒・洗顔等を徹底する。
- 4、スタート後方で競技できる服装(ユニフォーム)になる。衣類や靴等の荷物はスタート後方の係から指示された所定の位置に、持参した個人用具袋に入れ、コンパクトにまとめること。
- 5、競技場内での発走・試技地点までの移動進行方向については、基本的にトラック走行方向とする。
継走・試技終了後の移動・退場については、8レーン外側を通り、発走地点まで戻る。
発走地点で自分の荷物を回収し、8レーン外側をトラック進行方向に進み、指示された階段から退場、各自チームの待機場所に戻る。
なお競技終了・退場の際は、特に手指消毒・手洗い・洗顔等感染防止の手順を踏むこと。

○フィールド競技出場競技者

競技開始(プログラム記載時刻)の指示された時間までに、指定された試技場所に集合する。

集合は、3密を避けるために第2次召集開始時刻の3分前を目安にすること。

持参した個人用具袋に、衣・靴類や競技用具また飲料等は出来るだけコンパクトにまとめておくこと。

- 1、待機場所における競技者同士のソーシャルディスタンスを確保、競技役員の指示注意を遵守する。
- 2、競技者同士の会話は極力避け、待機中はマスクを着用する。
- 3、投てき競技で用具を共用した場合、競技終了後の手洗いや消毒・洗顔等を徹底する。
また、試技の前後に手指の消毒を実施し、競技中に不用意に手で顔を触らないように注意する。
跳躍種目における着地マットや砂場も同様である。
使用する滑り止め(炭酸マグネシウム)を主催者は準備しません。競技者は各自でご準備下さい。
接触感染防止の面より滑り止めを他人と共有(貸し借り)は禁止です。
- 4、助走練習、投てき練習時に並ぶ時は、ソーシャルディスタンスを確保する。

○トラック・フィールド競技終了後の行動について

会場内での競技者・競技役員・競技運営スタッフの動線(通行経路)を区別(指定)しているエリアがあります。

各々の区別(指定)外への立ち入り・進入は厳に慎み、競技役員・マーシャルの指示にご協力ください。

1、競技終了後、自分の荷物を持って競技役員が指示する手洗い場所で洗顔・手洗い後、自陣地へ戻ること。

なお、持参のタオルを使用し共用については特に厳禁とします。

2、競技終了後、ミーティングや反省会・諸連絡などは短時間または自粛し、速やかな帰宅をお願いします。

3、自身の出したゴミ類は全て持参したゴミ袋でお持ち帰り下さい。

4、競技者が使用した器具等、また競技役員の審判器具等について、適宜消毒のため整理整頓をお願いします。

【体調不良の申し出・発見時の対応】

○体調不良・発熱・咳・倦怠感・咽頭痛等で体調管理チェック項目に該当する不調を感じる場合は、医務室へ。

当日の行動記録の詳細を記入していただき提出願います。以後は医務室での指示に従ってください。

○ウォーミングアップ・競技中・試技後等の不調者の競技者のケアは、防護体制(マスク、フェイスシールド、使い捨て手袋・プラスチックエプロン等)を整えたスタッフで対応します。

【個人情報取得の同意】

○個人情報の取得目的に明記

・競技運営目的以外に感染症予防対策目的として個人情報を取得する旨の同意すること。

○個人情報の第三者提供

・大会主催者が保健所・医療機関等の第三者へ情報を提供することへの同意を取得すること。

○個人情報の保管期間

・取得した個人情報は大会終了後少なくとも1か月以上とする。

・保管期間を過ぎた当該情報は、適正かつ速やかに廃棄をおこなうとともに、廃棄した証を保管する。

【競技会主催者の免責事項】

以上の「感染しない」「感染させない」ために、その可能性を極力抑えるための対策で競技会運営に臨みます。

さらに、ご不便をお掛けしますが御来場頂いた全ての方の、ご理解ご協力ある行動が不可欠になります。

それでも100%の完全な感染防止は難しいと思われまます。

主催者は、競技会に関する全ての方に対し、感染責任を負うことはできない事をご承知頂き、御了承下さい